

【牛等飼養者用】 定期報告記入の注意点について

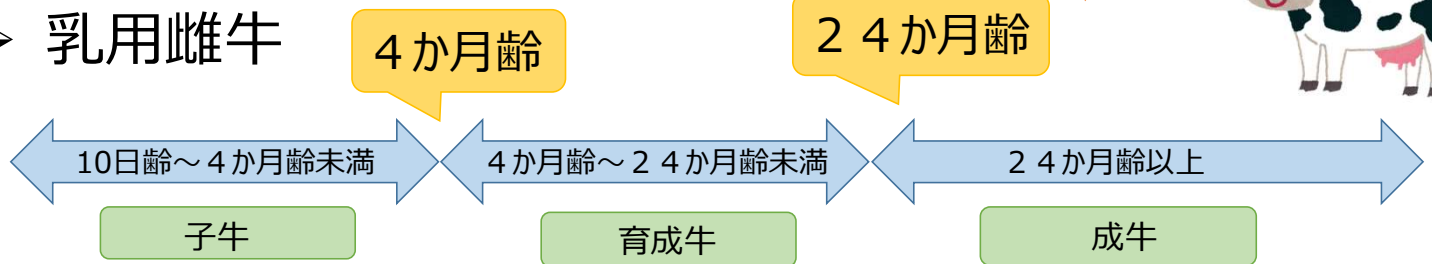
①月齢区分に基づいて、様式に記入してください

！ 注意！

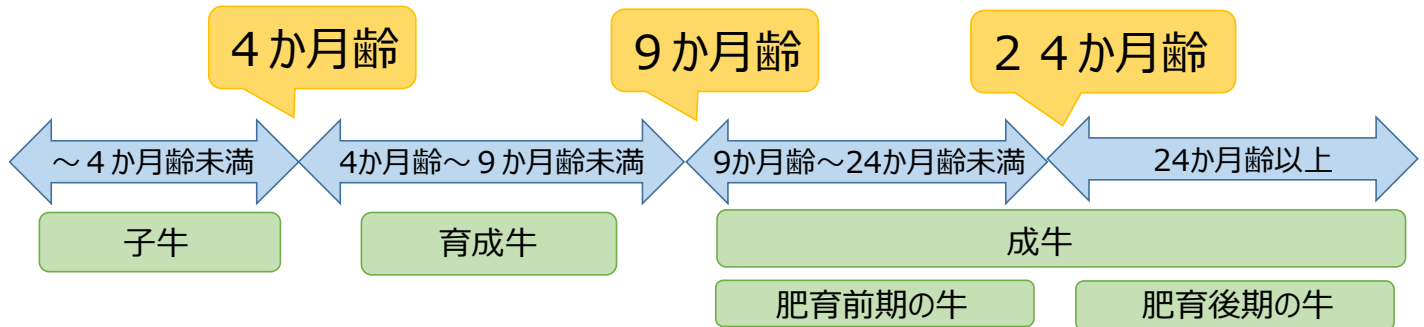
畜産統計と月齢区分
が違います



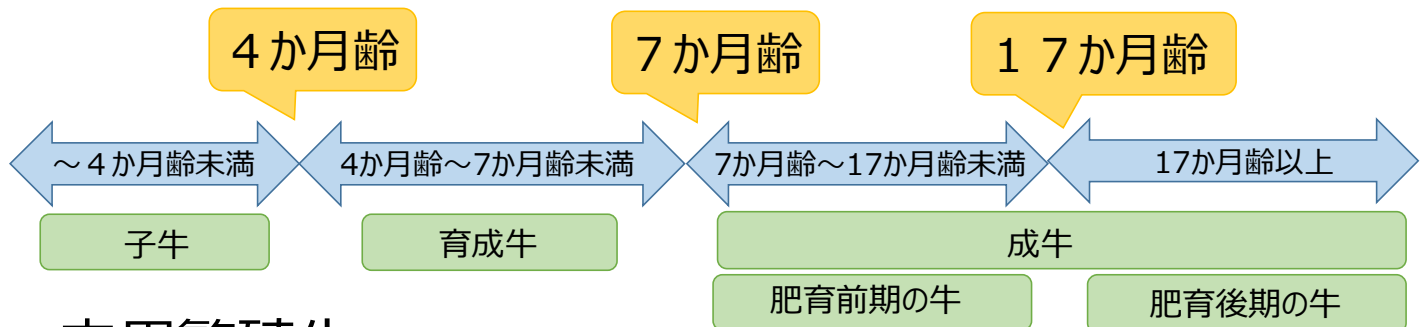
➤ 乳用雌牛



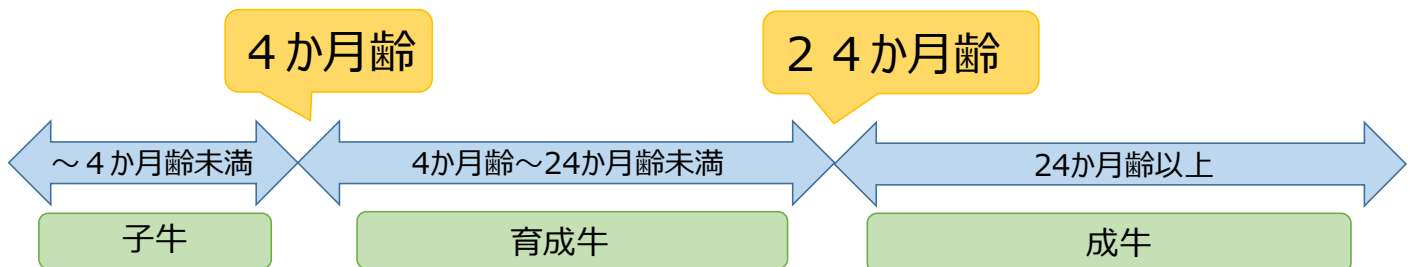
➤ 肥育牛（乳用種の雄牛及び交雑種の牛を除く。）



➤ 肥育牛（乳用種の雄牛及び交雑種の牛に限る。）



➤ 肉用繁殖牛



②牛を**2頭以上飼養**する場合は、「2.飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。

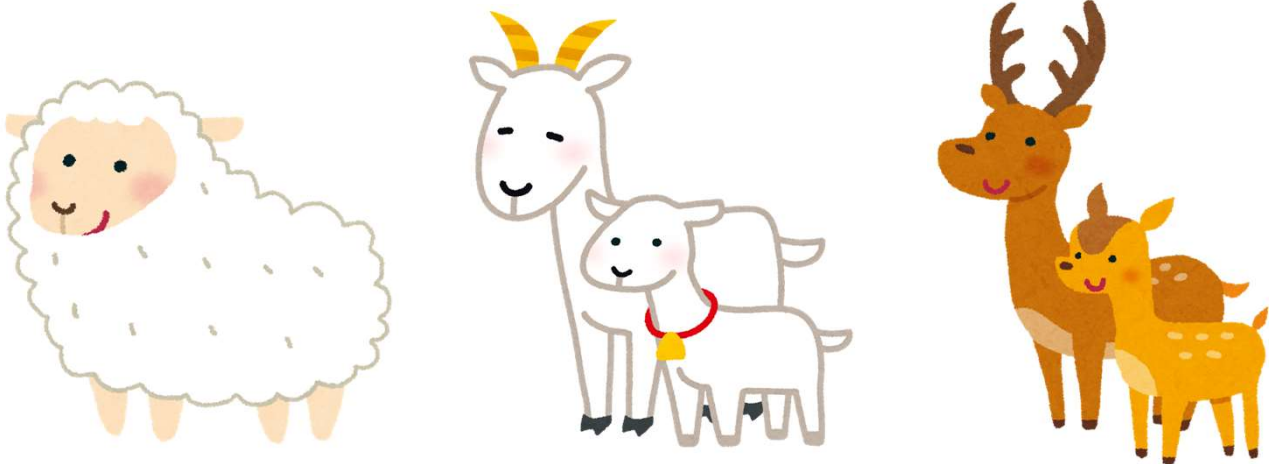
【水牛、鹿、めん羊及び山羊飼養者用】

定期報告記入の注意点について

①様式のその他の（ ）に畜種を記入の上、飼養頭数を記入してください

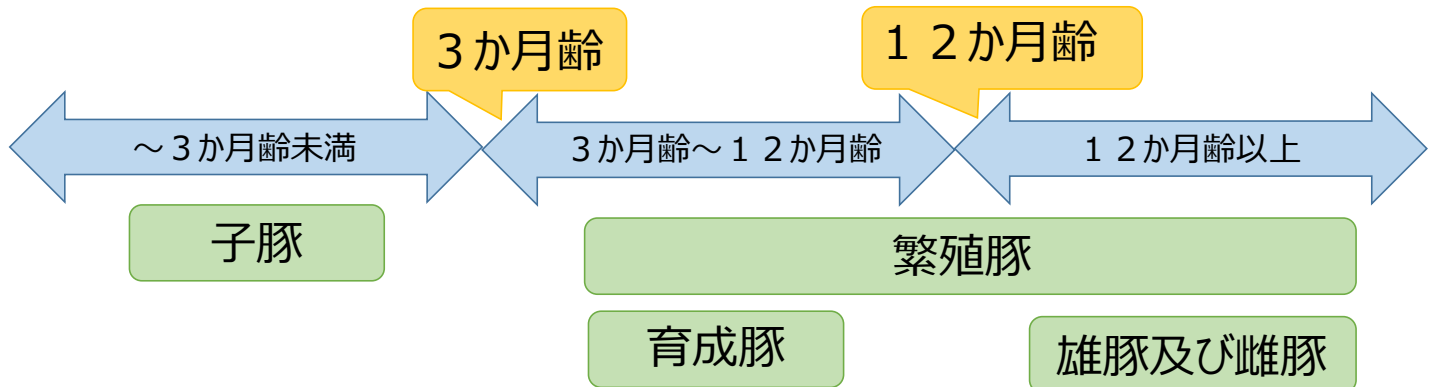
②次の飼養頭数以上を飼養する場合は、「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。

家畜種	頭羽数
水牛	2 頭以上
鹿、めん羊、山羊、いのしし	6 頭以上



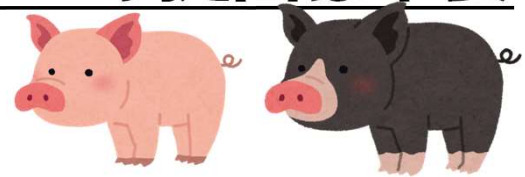
【豚飼養者用】 定期報告記入の注意点について

①月齢区分に基づいて、様式に記入してください



②豚を**6頭以上**飼養する場合は、「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。

※豚を6頭未満飼養する場合は、2の提出は不要です。



【いのしし飼養者用】定期報告記入の注意点について

①その他の（ ）に「いのしし」と記入の上、飼養頭数を記入してください

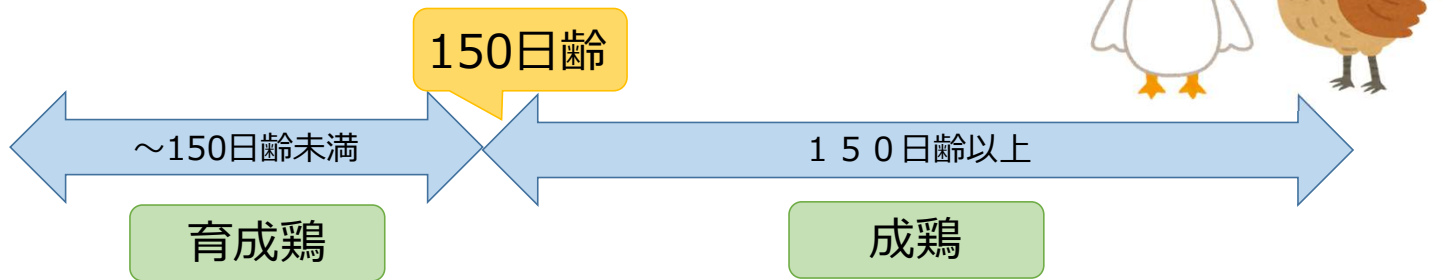
②いのししを**6頭以上**飼養する場合は、「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。

※いのししを6頭未満飼養する場合は、2の提出は不要です。

【鶏飼養者用】 定期報告記入の注意点について

①日齢区分に基づいて、様式に記入してください

➤ 採卵鶏



➤ 肉用鶏：飼養羽数を記入してください

②鶏を**100羽以上**飼養する場合は、「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。
※鶏を100羽未満飼養する場合は、2の提出は不要です。

鶏以外の家きん（あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥、だちょう（エミューを含む））を飼養の方は裏面を御確認ください

【その他家さん飼養者用】

定期報告記入の注意点について

①その他の（ ）に畜種を記入の上、飼養羽数を記入してください

※記入例：あひる、うずら、きじ、だちょう、エミュー、
ほろほろ鳥又は七面鳥

②次の**飼養羽数以上**を飼養する場合は、「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。

家畜種	頭羽数
あひる、うずら、きじ、ほろほろ鳥、七面鳥	1 0 0羽以上
だちょう、エミュー	1 0羽以上

【馬飼養者用】 定期報告記入の注意点について

①様式に頭数を記入してください



②馬を**2頭以上**飼養する場合は、
「2. 飼養衛生管理基準の遵守状況及び遵守するための措置の実施状況」についても記入の上、提出してください。

※馬を1頭のみ飼養する場合は2の提出は不要です。